

生徒アンケート

《結果》 A：よくあてはまる、B：やや当てはまる、C：あまり当てはまらない、D：まったく当てはまらない

	項 目	A+B	C+D
1	学校へ行くのが楽しい	211	31
2	自分の学級は楽しい	207	35
3	先生は生徒の意見を聞いてくれる	192	47
4	授業は分かりやすく楽しい	172	68
5	授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある	193	47
6	授業で分からない事について、先生に質問しやすい	185	54
7	先生は、学習で自分が努力した事を認めてくれる	198	44
8	評価の仕方や基準について、事前に示されている	219	21
9	通知表の学習評価の付け方は、納得できる	212	29
10	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い	161	75
11	先生はいじめ等私達が困っている事について真剣に対応している	194	47
12	担任の先生以外にも保険室や相談室等で、気軽に相談する事が出来る先生が居る	140	95
13	学校では生活規律等の基本的習慣の確立に力を入れている	194	41
14	将来の進路や生き方について考える機会がある	162	73
15	学校は、進路についての情報を知らせてくれる	108	116
16	学校は奨学金制度についての情報を知らせてくれる	84	135
17	行事は楽しく行えるように工夫されている	197	43
18	生徒会活動は活発である	183	53
19	部活動に積極的に取り組んでいる	203	30
20	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある	249	10
21	人権について学ぶ機会がある	197	29
22	学校で、事件・地震や火災が起こった場合、どう行動したら良いか知らされている	201	38
23	授業などでコンピューターを活用している	194	47
24	先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる	176	56
25	環境・国際理解・福祉ボランティア等について学習する機会がある	143	91

【概要】

多くの生徒が充実感を持って学校生活を送っている事が読み取れた。学習に対する問題意識よりもイジメや対人関係作りに関しての教師の姿勢や関与に対する期待や不満を感じる。進路や生き方についてはまだ一年生と言う事もあり関心も取組みも低調である。

【今後の取り組み】

常に生徒の思いに寄り添う教師であり続ける努力が必要である。

平成27年度 学校自己診断アンケート =成果と課題分析=

保護者アンケート

《結果》 A：よくあてはまる、B：やや当てはまる、C：あまり当てはまらない、D：まったく当てはまらない

	項 目	A+B	C+D
1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	161	24
2	子どもは自分の学級が楽しいと言っている。	160	23
3	先生は子どもを理解している。	134	43
4	学校は教育方針をわかりやすく伝えている。	117	63
5	学校は保護者・地域の願いに応えている。	113	60
6	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	109	71
7	学習の内容や進度等を、懇談や学級（学年）通信等によって知る事が出来る。	109	71
8	先生は子どもの評価を適切・公平に行っている。	143	32
9	学校は、保護者の相談に応じてくれる。	138	26
10	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	138	40
11	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	124	52
12	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	91	64
13	進路指導面で、学校は家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	75	73
14	文化祭や体育大会・宿泊行事などの学校行事は、積極的に参加できるように工夫されている。	143	31
15	生徒会活動は活発である。	114	43
16	この学校の部活動は活発である。	150	34
17	学校は子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。	143	30
18	学校は発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	120	40
19	学校は、環境、国際理解、福祉ボランティア等の現代的課題について子どもに学ばせている。	103	53
20	先生は全ての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	114	42
21	地震や台風などの場合の対応については、子どもや保護者に行動マニュアルが知らせている。	166	14
22	学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。	171	11
23	学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	127	54
24	学校では子どもに関する個人情報を守られている。	148	19
25	P T A活動には参加しやすい。	102	69

【概要】

概して生徒よりも評価は辛口であるが、概ね肯定的に見守っていただいている。評価の方法が変わった事もあり、学習に対する教師の姿勢や実践には厳しい視線が注がれている。

【今後の取り組み】

学校から保護者に向けての発信力を強化する必要がある。子どもたちの様子に始まり、評価に関する考え方や、人権・生き方に関する指導方針等を常に伝えていきたい。